

子育てしやすい企業に

子育て環境の充実を重点目標に掲げる府は、中小企業の人材確保と同時に子育てしやすい職場環境づくりのため、費用補助などの支援制度を展開する相談窓口を京都市南区の京都テルサ内のジョブパークに今年度から設置している。「中小企業人材確保・多様な働き方推進センター」と、「子育て企業サポートチーム」の二つが新たな柱で、15日に京都テルサ東館でPRのキックオフイベントがあり、府内の120社の約160人が参加した。

【篠田直哉】

府、南区に中小向け相談窓口

仕事と家庭を両立できる職場をつくり企業の魅力アップを進めることで中小企業の人材不足解消を目指す狙いで、府は同センターで府内の事業所を対象に「多様な働き方推進事業費補助金」（個別企業は上限50万円、グループ企業は同100万円）の募集を始めた。時間単位の年休制度の導入や就業規則の改正に必要な専門家の派遣費用なども対象にしている。

相談窓口には社会保険労務士や中小企業診断士を配置しており、府によると15日までの1カ月半で58件の相談を受け、改善策をアドバイスしている。相談窓口は京都テルサ西館3階（075・692・3232）で平日午前9時から午後5時まで。平日の午後5時から同7時と土曜午前9時から午後5時の問い合わせ先は075・682・8948。

15日のイベントではセンターの業務や補助金の支援制度を説明。

人材確保へ費用補助 専門家派遣も

時短勤務などさまざまな制度を導入し、幹部社員に女性を積極的に登用し好業績の続く二九精密機械工業（京都市南区）の二九良三社長が仕事と働き方改革をテーマに記念講演をした。

人材確保・多様な働き方推進 キックオフイベント



企業への支援制度を説明する府の担当者
 京都市南区で